

YAMAMOTO TAKAHIRO



令和7年度企画展 — 郷土の作家たち2025 —

山本隆博 絵画展

《untitled_2017》(2017年、作家蔵)

Aging Painting ～経年変化する絵画～

2025 4/12(土) → 5/18(日)

主催：北栄町教育委員会
開館時間：午前9時～午後5時
(最終入館は午後4時45分)

休館日：4/14、4/21、4/28、4/30、5/7、5/12

入館無料

とっとり県民カレッジ連携講座

■ギャラリーインタビュー

日時：4月19日(土) 午後1時30分～
場所：北栄みらい伝承館 第1展示室
講師：出品作家・山本隆博氏
定員：15名程度
申込：電話による申し込み
(定員になり次第締め切り)

北栄みらい伝承館 (北栄町北条歴史民俗資料館)

〒689-2103 鳥取県東伯郡北栄町田井47-1
お問合せ・お申込み 0858-36-4309
HP <https://www.e-hokuei.net/2202.htm>
E-mail h-rekishi@e-hokuei.net

①



②



③



令和7年度企画展
ー郷土の作家たち2025ー

YAMAMOTO TAKAHIRO

山本隆博 絵画展

Aging Painting ～経年変化する絵画～

④



本年度のシリーズ展「郷土の作家たち」は、写真と見紛うほどの超リアルな絵画作品を手掛けている山本隆博を紹介します。

1984(昭和59)年大栄町(現北栄町)に生まれた山本隆博は、県立倉吉東高等学校在学中に2年間休学し自身を見つめ、美術の道に進もうと決意します。そして卒業後、スペインに単身わたり3年間リアルイズム絵画を独学で学びます。その後、シンガポールやニューヨークなどにも拠点を置きながら制作活動を展開し、国内外で作品発表を行い、その作品は高く評価されています。

山本が制作する絵画は、複製である古いポストカードやポートレートモチーフに、汚れや傷、変色といった経年の痕跡をも忠実にとらえ、超絶技巧ともいえるテクニックで細密に描き出されています。そして、さまざまな記憶を紡ぎ、時間の経過とそれに伴う劣化現象を克明に描き上げることで、モチーフとする複製に唯一性を与え、そこにオリジナルの価値を与えています。

山本にとって郷里での初の作品展となる本展では、近作も含めこれまで制作した作品の中から自選して展覧します。

- ① 《timeless sleep 2012》 ② 《untitled 2016》
③ 《[palace] 2015》 ④ 《Resitution 2025》

〈略歴〉

1984年、大栄町(現北栄町)に生まれる。2005年、県立倉吉東高等学校卒業。2006～2009年、スペインでリアルイズム絵画を学ぶ。2012～2013年、シンガポールを拠点に制作をする。2016～2019年、ニューヨークに滞在し活動する。現在、鳥取県で制作を行う。

〈個展〉

2006年、「山本隆博 個展」赤瓦(倉吉市)。2013年、「Where the artificial stops and real starts」GALLERY KOGURE(東京)。2014年、VOLTA(ニューヨーク)。Art Basel Hong Kong(香港)。2016年、「The genuine truth behind truths」GALLERY KOGURE(ニューヨーク)。「Takahiro Yamamoto」LOWER AKIHABARA(東京)。ART16(ロンドン)。2017年、「Aging Painting」GALLERY KOGURE(ニューヨーク)。2018年、「Aging Painting」GALLERY KOGURE(東京)。2020年、「Aging Painting」MAKI Gallery(東京)。2023年、Art Basel Hong Kong(香港)。2025年、「山本隆博絵画展」北栄みらい伝承館(北栄町)。

〈グループ展〉

2010年、「ネオ・リアリズムー新たな時代の空気」Bunkamura Gallery(東京)。2012年、「白日夢」GALLERY KOGURE(東京)。2013年、「Cross Encounters: A Collaboration of Seven Artists From Japan and Singapore」ジャパン・クリエイティブ・センター(シンガポール)。「韜晦〜巧術其之肆」スパイラル(東京)。2014年、「縹渺〜巧術其之伍」スパイラル(東京)。2015年、「濫觴〜巧術其之陸」ギャラリー点(金沢)。「鏡人間」LOWER AKIHABARA(東京)。2016年、「俊傑〜巧術其之柒」ギャラリー点(金沢)。2017年、「Explorations - New Positions in Photography and Photorealism」MICHEKO GALERIE(ミュンヘン)。「Fluctuating Identities」SIA Gallery(ニューヨーク)。2018年、「敷衍〜巧術其之玖」TEZUKAYAMA GALLERY(大阪)。2021年、「Connect #2」MAKI Gallery(天王洲)(東京)。「Amalgam」MAKI Collection(東京)。

〈アートフェア〉

2022年、Art Fair Tokyo(東京)。ART OSAKA(大阪)。POSITIONS(ベルリン)。2024年、Xavier Art Fest(マニラ)。Art Fair Philippines(マニラ)。Art Fair Tokyo(東京)。Kiaf Seoul(ソウル)。Art Kyoto(京都)。POSITIONS(ベルリン)。他多数



北栄みらい伝承館 (北栄町北条歴史民俗資料館)

〒689-2103 鳥取県東伯郡北栄町田井47-1

お問合せ・お申込み TEL0858-36-4309

HP <https://www.e-hokuei.net/2202.htm>

E-mail h-rekishi@e-hokuei.net

【次回展覧会予告】

「北栄町のアート- 松本必明 遺作展」 6月3日(火)～7月13日(日)

